

1学年だより

西東京市立青嵐中学校
第1学年 学年便り
令和8年2月6日 No.37

❄️❄️❄️❄️❄️❄️ スキー教室に行ってきました ❄️❄️❄️❄️❄️❄️

1月28日(水)から30日(金)にかけて、スキー教室が実施されました。車山のゲレンデは3日間とも天候に恵まれ、生徒たちは見慣れない雪景色を前に、期待に胸を膨ませていました。

初めてスキーを経験する生徒も多く、最初は不安もあったことでしょう。しかし、班員同士の励まし合いやインストラクターの温かな指導のもと、ほとんどの生徒が最後まで諦めずに講習を受けることができました。途中で心が折れそうになった生徒も、最終日は自信を付け、上手に滑り切ることができたようです。



一回一回の講習を重ねるごとにコツを掴み、みるみる上達していく姿には目を見張るものがありました。スキーを通して得た自信や粘り強く取り組む力を、今後の学校生活における様々な挑戦に生かしてほしいと願っています。

保護者の皆様、事前の準備や御協力、誠にありがとうございました。裏面には生徒の作文を掲載しております。次号からも掲載予定ですので、ぜひ御覧ください。

🎀❄️❄️❄️❄️❄️❄️ 1J学級の劇を鑑賞しました 🎀❄️❄️❄️❄️❄️❄️



2月3日(火)の6時間目に、1J学級による劇「カツ井屋の野望」を鑑賞しました。笑いあり、感動ありの素晴らしい物語に、1年生の生徒たちは食い入るように舞台を見つめ、惜しめない拍手を送っていました。長いセリフを完璧に覚え、緊張を感じさせない堂々とした立ち居振る舞いからは、これまで積み重ねてきた努力の跡が伺えます。1J学級のみなさん、素敵な時間をありがとうございました。

来週の予定 8:25までに席に着きましょう

日にち		予 定
2月 9日	月	通常授業①～⑥ ESAT-J
2月10日	火	通常授業①～⑥ 定期テスト前学習週間(始)
2月11日	水	建国記念の日
2月12日	木	通常授業①～⑥ 避難訓練 わくわく自習室
2月13日	金	通常授業①～⑥



スキー教室 作文紹介



「スキー教室」

1年C組 M・R

私たち1年生は、1月28日にスキー教室に行き、スキーの楽しさや仲間との協力の大切さを学びました。私がスキー教室で学んだことは、主に3つあります。

まず、スキーの難しさとしら楽しさです。スキーで難しかったことは、スピード調節と止まることです。なかなか所ではずっと2つの板を平行にしてもあまり転ばないのですが、山だと坂があったり、でこぼこだったりして、平行のままだともものすごいスピードが出て転んでしまうから、小さいハの字をするなど調節がとても難しいことを学びました。止まるのが難しいことについては、私は大きいハの字ができなくて、班の人たちとぶつかり、とても迷惑をかけてしまいました。そのために私は3日間補助道具をつけてスキーしたので、もし次やるときには、補助道具を付けなくても止まれるように頑張りたいです。

次に、仲間との協力です。生活班は係の仕事をやらないと快適に過ごすことが難しいのですが、お互いに助け合ったおかげで最後まで楽しく過ごすことができました。なので仲間との協力はやっぱり大事だと学ぶことができました。

最後に、人の温かさです。私は最初にも言ったとおり、初心者でたくさん転んだり、下手すぎてインストラクターさんとマンツーマンになったりしました。ですが、転んだらすぐに他のインストラクターさんが助けに来てくれたり、友達が駆けつけてくれたりしてとても嬉しかったです。スキー怖いなど最初は思っていたのですが、一緒に滑ってくれたり、山をすべるときもそばにいてくれたり、優しく教えてくれました。班の人のも私のせいで講習が遅れているのに、誰も責めたりしないし、スイスイ滑れるようになったら、みんな「上手」とか言ってくれて本当に嬉しかったです。

今回のスキー教室では、スキーの楽しさ、仲間との思い出が作れたり、人の温かさをより深く感じることでできたりして、とても楽しいスキー教室にすることができました。また機会があればスキーしたいです。

「今日、スキー好きになりました。」

1年D組 O・M

私はスキーをやるのが初めてで、最初は靴を履いて一歩歩くのも一苦労だった。けれど、素敵なインストラクターさんと、お母さんが愛を込めて作ってくれたお弁当を食べたおかげで、1日目は基礎をたくさん学び少しずつ色々なことが分かってきた。2日目は右カーブから左カーブの繰り返しや止まり方など、たまに転びながら友達と笑い合ってたんだん慣れてきた。そしてお昼ご飯も食べ終わり、午後のスキーも終盤になってきた頃、インストラクターさんが「明日はリフト乗れそうだね!」と言ってきて、班のみんなが喜んでた。

3日目、エアコンから出る変な音に目を覚ました。朝食の合図の放送、朝ご飯をととても美味しそうに食べている隣のMちゃん、世界で一番幸せそうでした! いつも通り靴を履き、スキー場に着いて、ストレッチをし、リフトに乗る。まるでジェットコースターに乗っている気分、とても高かった。乗っているときの景色がとても最高だった。着いたとき、下が見えなくてとても怖かった。けれど、インストラクターさんと先生3人も着いてきてくれたおかげで、転んでもすぐ駆けつけてきてとても助かった。「ずっとハの字にするんだよ。」と滑っているときにはその言葉しか頭になかった。たくさん転んで笑いあい、下まで滑れてとても楽しかった。2回目のリフト、「これが滑るの最後になるだろう。」と言われた。ちょっと嫌になりながら、最後のインストラクターさんとの会話とスキーを楽しんだ。「みんなとても上手くなったね。」そう言われるのは嬉しかったけれど、これでお別れなのがとても寂しかった。無事滑り終えて、お別れの挨拶をした。「また会いに行くね。」そう言ってしまったけれど、スキーを好きになれた理由も、諦めないで前に進もうと思えた理由も、スキー楽しいって思えた理由も全部インストラクターのK先生。3日間ありがとう、また会えることを楽しみにしているよ、K先生。

今日、「スキー」好きになりました。